

ひとりひとりのしあわせと、
生きる喜びを、いのちの輝きを
ささえたい。

きらめき

VOL. 67

大牟田市介護支援専門員連絡協議会20周年記念事業 実行委員会開催!!



当協議会は、平成11年12月21日に発足し、平成31年は、記念すべき設立20周年の年となります。新たな節目を迎えるにあたり、『みんなで創りあげる記念事業』にしていきたいとの思いから、去る8月7日に、設立20周年記念事業第1回実行委員会を開催しました。

事務局である健康長寿支援課のみなさんと会員を含めて40名が参加し、「今回の事業でテーマにあげてほしいこと・したい（してほしい）こと」をグループワーク形式で出しました。その中で、“AIに負けないようにする”・“多職種連携の大切さ”・“CMIは、なぜ「対人援助職と言われるのか！」本質をふりかえる”・“他にはない大牟田らしさをアピールする”・“これから目指すべき介護支援専門員の姿”などのキーワードが出てきました。

具体的な事業（案）としては、10周年記念の時にも行った「啓発劇」や「特別講演」「パネルディスカッション」を基本として、みんなで楽しく盛り上がり、私たち「介護支援専門員」の仲間が一つになる為の意見がたくさん出ました。

そして11月12日に、第2回実行委員会を開催しまして、20周年記念事業の核となるテーマを決定しました。

『未来のケアマネの姿 大牟田らしさとは』 ～20年の歩みとこれから～

このテーマに沿って、実行委員を「総務・特別講演」「広報担当」「会場・運営設営担当」「シンポジウム担当」「啓発劇担当」「交流会担当」の6つの担当に分けて、これから具体的な内容を検討していきたいと考えています。20周年記念事業の開催日時については、決まり次第、ケアマネ連協のHP上で報告致します。

ぜひ、この記念すべき事業に携わりたい！ 熱い思いを伝えたい！ 仲間づくりをしたい！と思う方は、いつでも事務局（大牟田市健康長寿支援課内）TEL0944-41-2672までご連絡下さい。



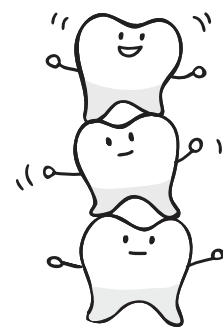
基礎研修③報告 「知りたい！訪問歯科診療」

平成30年9月26日イオンホールで、歯科医師の山本博崇先生より「知りたい！訪問歯科診療」というタイトルで講義がありました。

山本先生は、冒頭で「外来の高齢者女性（独居）が来られなくなったため、訪問したところ、ゴミ屋敷で生ごみや虫がたくさんいる状況で驚いた。“入れ歯があわない”ということでの訪問ではあったが、一般的な指導ではなく実際の生活の場を見とかないとダメだな…とその時に強く思った経験から今があります。在宅時から歯科の『かかりつけ医』を持ち、予防医療を開始すること、外来に来られるときから在宅歯科診療を見越して治療をしておくことの重要性を感じています。」とエピソードを交えた話をされました。それは、噛むことや唾液の大切さはもちろん、高齢者にとって義歯の問題、むし歯の問題、歯周病の問題は大きく、全身疾患に影響を与えるからです。つまり「これからの在宅歯科医療を見越しても、在宅医療の基本は口腔経由の食事であると考え、食べる機能をいかに守るかということ・前期高齢者時期までに口腔内の悪いところをできるだけ処置しておくことが大切」であり、「歯科は悪くなってからという発想から、痛くならないように歯科に見せるという発想の転換をし、定期的な口腔管理を行うことが大切」であると山本先生は説明されました。

○訪問歯科診療でできることは？

- ・義歯の作成・調整
- ・むし歯の治療
- ・歯周病の治療
- ・抜歯
- ・口腔粘膜の炎症
- ・口腔乾燥症
- ・口腔ケア など



○訪問歯科診療では難しい治療は？

- ・全身状態が極度に悪い方の長時間、長期間にわたる歯科治療（短時間、短期間の処置で解決するような人は可能）
- ・意思の疎通がまったく取れない方（「口を開けてください」等の指示が入らない方等）の義歯作成、むし歯治療など。※抜歯などは可能な場合がある。
- ・往診に適さないと思われる処置（インプラントの植立、歯科矯正、ホワイトニングなどの審美歯科）

他にも、普段聞くことができない疑問（歯磨き粉の量は？強化プラスチックと銀歯、どちらがいいの？等々）にも丁寧に答えて頂き、大変有意義な研修となりました。

大牟田市内の緩和型デイサービスの紹介

小規模多機能 桜の家

大牟田市大字橋字原の前1494-1
連絡先：50-0844

送迎範囲	吉野校区(自分で来られる方は校区は問いません)
開催曜日	毎週金曜日
利用時間	11時～14時
食事提供	あり。500円



利用者様自身の自発性を高め仲間作りや生きがいを身につけられるよう支援し、体操や講話、レクリエーションなど、プログラムの内容の充実を図っています。また、月1回、理学療法士による身体機能が回復できるように運動の指導や身体チェック、相談など自立した日常生活がおくれるようバックアップしています。

デイサービスサンフレンズ ふれあいサロンよりみち

大牟田市沖田町510
連絡先：43-1223 (管理者 大木 祐子)

送迎範囲	駿馬勝立包括、中央包括、三川包括範囲
開催曜日	月、水(定員10名)
利用時間	11時～15時
食事提供	あり。500円



月曜は9月より開催し、現在は空きあり。水曜は10名で、空きはなし。
11:00～マット上にて寝ながら行う筋力訓練、口腔体操。
12:00～昼食は自立支援の為に、当番を決め注ぎ分け、片付けを行って頂きます。
12:30～カラオケ、テレビ、休憩
13:00～椅子での体操、マシーンを使用しての筋力訓練 (PTもいますので安心です)
14:00～カフェよりみちでコーヒー、紅茶、ココア等100円にて販売しているので、利用できます。

社団法人 原交会福祉会 サン久福木 デイサービスセンター

大牟田市久福木894
連絡先：55-2011 (黒岩幸夫)

送迎範囲	現在:大牟田市久福木、三池、歴木、今山、吉野、橋、田隈、草木
開催曜日	木曜日 (4回/月 第5木曜は休業)
利用時間	・9:30～16:00 ・9:30～15:00
食事提供	当事業所内厨房にて調理、提供しています (500円)



- ◎リズム体操、ストレッチ、脳活性体操
- ◎手芸、脳活性ゲーム、季節行事の手芸、管理栄養士による勉強会etc
- ◎季節行事の外出 (初詣、観梅、花見、バラ園、フジの花見、ひまわり園、紅葉、クリスマス会、餅つき)
- ◎第4木曜日；おやつ作り ※ご希望の方は入浴できます

マチデアエルクラブ (リングアエル小浜)

福岡県大牟田市正山町127-1
連絡先：85-6543

送迎範囲	中友校区・大正校区
開催曜日	木曜日
利用時間	10:00～13:30
食事提供	可能



<真昼食堂>
みんなで献立を考え、買い物をして、みんなで調理。日頃は自分で作る事のないメニューが出てくるのが真昼食堂。
みんなで作った料理を一緒に食べると会話が弾み、食も進みます。
入浴を希望される方は、対応可能です。

基準緩和型通所サービス みつ葉

大牟田市南船津町2丁目9 (小規模多機能居宅介護施設 美さと内)
連絡先：57-3310

送迎範囲	みなと・天領・中央校区
開催曜日	月・水・金曜日
利用時間	10:00～12:00
食事提供	あり(現在、希望者なし)



月曜日⇒体操及び筋トレ
水曜日と金曜日⇒脳トレ、手芸、歌、体操、レクリエーション等
季節行事の外出 (花見・ひまわり園・紅葉見学等) も行い、利用者様と和気あいあいと楽しく過ごしています。

通所介護しらかわ

大牟田市上白川町1-246
連絡先：53-4191 (担当：岡まゆみ)

送迎範囲	白川校区・草木、その他要相談
開催曜日	水曜日・金曜日
利用時間	(水) 10:00～12:00 14:00～15:30 (金) 10:30～12:00 14:00～15:30 ※1日通しての利用も可能です。
食事提供	有…515円。 お弁当の持ち込みも可能です。



(水) 物忘れ予防教室、地域交流サロン
(金) よかば〜い体操
季節行事 (クリスマス会など) も行っています。
サービス利用としてではなく、地域の方としての参加もできます。

小規模多機能ホーム こどう

福岡県大牟田市青葉町104-4
連絡先：51-8910

送迎範囲	天の原校区、駒馬校区、 玉川校区、大牟田中央校区
開催曜日	毎週金曜日(第5週除く)
利用時間	11:00~15:00
食事提供	昼食あり(1食550円)



定員10名。和気あいあいとした雰囲気、脳トレ、ゲーム等のレクリエーションや、体操、チューブトレーニング等の機能訓練に取り組んでいます。
季節感のある昼食は毎回好評で、会話も弾み、楽しい時間を過ごして頂いています。

地域交流センター ちくまち

大牟田市築町3-19
連絡先：54-7009 (担当：芦澤香織)

送迎範囲	車で約15分くらいの距離
開催曜日	利用者の希望に合わせて。
利用時間	9:00~16:00
食事提供	希望により、築町商店街の 飲食店より配達します。



希望によりお風呂にも入って頂けます。
施設内の日替わりスケジュールに参加も可能です。
例) 水曜日 第1・3 カラオケ
第2・4 折り紙教室
木曜日 第1 認知症カフェ/毎週 健康相談
金曜日 第1・3 シニアヨガ

マチデアエルクラブ (リビングアエル正山)

福岡県大牟田市正山町127-1
連絡先：85-6543

送迎範囲	大牟田中央校区
開催曜日	水曜日
利用時間	10:00~13:30
食事提供	可能



テーブルゲームパークAERU
トランプなどテーブルゲームを楽しみながら活動することで、地域住民との交流や頭の体操に役立ちます。
食事を希望される方は提供可能です。
入浴を希望される方は対応可能です。

基準緩和型通所サービス「くすのき」

大牟田市手鎌832-3
連絡先：51-7681

送迎範囲	手鎌・明治・吉野・倉永
開催曜日	毎週木曜日
利用時間	11:00~14:00
食事提供	有り(弁当発注) 魚・肉好きな方を選べます



午前中は地域住民の方と一緒にカラオケを楽しんで頂き、その後は昼食を食べながら談話されます。午後より認知症予防体操(コグニサイズ)を取り入れた脳と身体の体操を行います。また季節に応じて外出を計画したりします。(行きたい場所は皆さんに決めて頂いています。)時には隣の小規模多機能利用者様と一緒に行事に参加したり、笑いが絶えない時間を過ごされています。

小規模多機能ホーム いまやまの家 (あじさい)

大牟田市大字今山1184-23
連絡先：59-3606

送迎範囲	三池、高取校区 (それ以外は要相談)
開催曜日	毎週水曜日
利用時間	9:00~13:00 送迎の時間含む
食事提供	軽食提供あり



通称「あじさい会」と名称し毎週水曜日に開催をしています。基本は、身体体操、頭の体操、脳トレを行っています。参加者の希望を聞きながら、映画鑑賞会をしたり、料理を作ってみんなで食べたりしています。保育園児と一緒に植えた芋の収穫を今度行う予定です。定期的な外出も行っています。

小規模多機能ホーム ふかうらの家

大牟田市岬1202-1
連絡先：41-1121

送迎範囲	事業所から車で10~20分程 の距離が送迎範囲となります
開催曜日	毎週火曜日 (第5火曜日休み)
利用時間	10:00~14:00 (送迎時間含む)
食事提供	有 昼食代 ¥400 ある日のメニュー (カレーライス、サラダ、フルーツ) (トマト鶏肉系、もやしビーフカツ、玉子スープ)



午前中は、バイタル測定にて健康チェック。ストレッチ体操、DVDを観ながらの体操、転倒予防体操などして、たくさん体を動かしています。皆さん自分のペースで頑張っています。昼食は、事業所で作った食事を皆さんで楽しく会話しながら食べています。午後からは頭の体操をしています。毎回、皆さん楽しく笑顔で参加され、体や頭の体操などをして、転倒せず健康で元気な毎日が過ごせるように頑張っています。

ささはら

大牟田市下池町36-6(小規模多機能ホームつばみ横)
連絡先：85-0185

送迎範囲	天の原校区
開催曜日	金曜日
利用時間	11:00~14:00
食事提供	あり



脳トレや軽体操をとり入れ、みんなで楽しく笑顔で過ごせるようにと思っています。
利用者さん募集中です。

基準緩和型通所介護 コムーネ

大牟田市田隈
連絡先：55-8721

送迎範囲	送迎なし
開催曜日	金曜日
利用時間	11:00~14:00
食事提供	食事の提供はありませんが、事業所の隣にスーパーがあり、必要な方は、お弁当などを購入して頂き、事務所内で食べて頂くのは可能です。



当事業所(地域交流施設コムーネ)には、浴室があり、必要な方は入って頂くのも可能です。
また近隣は商業地域でもあり、スーパーで購入したお弁当などを皆さんで食べながら過ごして頂くのもいいかと思っています。

集いの場くぶき

大牟田市久福木398
連絡先：41-8188 (管理者 櫻井)

送迎範囲	三池・今山 久福木・宮部
開催曜日	水曜日
利用時間	10時から12時
食事提供	なし



入浴希望があれば可能
体操・脳トレ
近くにスーパー・セブンイレブン等があり、希望があれば買い物支援も可能

集いの場わたせ

大牟田市倉永1652-1
連絡先：58-1111

送迎範囲	大牟田市内
開催曜日	月・水
利用時間	13時半~15時半
食事提供	なし



運動を中心に楽しく過ごして頂けるようにプログラムを作成しています。
入浴の希望があれば、対応することも可能です。

済生会大牟田 ライフケア院 地域交流施設「さいせい」

大牟田市田隈599-18
連絡先：52-8899

送迎範囲	銀水・羽山台・吉野 手鎌・白川校区
開催曜日	月曜日・木曜日
利用時間	9:00~11:00
食事提供	なし



筋トレマシンとゴムチューブを使った筋力アップを行っています。
柔軟性、弾性(ストレッチ)の向上、筋トレ、クールダウンを約2時間、2名の運動指導員が付き添っています。

デイサービスセンターこもれび “じゃんぐるジム”

大牟田市中町1丁目4-1
連絡先：41-5311

送迎範囲	明治・手鎌 中友・大正
開催曜日	月曜日~土曜日
利用時間	9:30~11:30
食事提供	なし



地域の方が参加される“じゃんぐるジム”で一緒に運動をして頂いています。2時間の中で柔軟体操や4台のマシンを使用し、筋力アップにつなげます。専従の職員が、ご利用者の状況に合わせたマシンの負荷を考え、使用して頂いています。またご本人に合った自宅のできる体操を紹介し、継続して運動して頂けるように働きかけています。地域の方々と一緒に運動や談話をして頂くことで社会的交流も継続したいと思っています。デイサービスセンターが隣接していますので、緊急時は看護師がバイタル等の測定を行います。

シリーズ・実践事例

本人やご家族の思いを
正しく理解できていたのか悩んだ事例



【はじめに】

自分自身のアセスメント能力の未熟さゆえに、本人やご家族が望んでいる生活像に対する理解が不十分で、支援方法が適切だったのか悩んだ事例です。

今振り返ると、もう少ししっかりアセスメントできていればとの思いがあったので紹介します。

【基本情報】

Aさん 83歳 男性

自宅に長女、孫と3人暮らし

（長女の夫は長期出張中）

要支援2

障害自立度：J2

認知症自立度：I

病名：腰部脊柱管狭窄症、変形性腰椎症

家族：キーパーソン 長女

ADL

移動：自宅内ではつたい歩き。

外では自分のシルバーカーを使用。

食事：長女が支援している。

入浴：自力だが転倒の危険あり。

排泄：布パンツを使用しているが時々間に合わないことがある。

服薬：自立

洗濯：自分の衣類は自分で洗濯しているが、干す場所までの移動時に転倒の危険あり。

【支援経過】

H29.8.10

地域包括支援センター職員と自宅を訪問。本人、長女と面談。腰部脊柱管狭窄症、変形性腰椎症のため移動時に歩行不安定で転倒の心配があるとのこと。住宅改修を希望され、玄関、廊下、浴室、トイレ、居室に手すりの設置予定となる。

長女は、「父は歩行が不安定で転倒が心配ですが、自分や子供は仕事が遅くまであります。父が一人で過ごす時間が長いので心配です」と話される。本人からは、「病気のため歩くときに壁をつたいながら移動しています。手すりがあれば助かります。娘たちは仕事をしているので、自分の洗濯物くらいは自分で洗って干したいです。家でもお風呂に入りたいですが、体操をしたりお風呂に入れるところがあるなら行きたいです。」との希望だった。

本人と長女とは、ちょっとしたことでよく口げんかになり仲が悪いとのことだったが、話を伺う限りでは、お互いの気持ちを大切にされている親子のように感じた。

H29.8.15

デイサービスとは別に、通院リハも希望される。「長距離の歩行は難しいので、自宅前まで送迎してくれる病院をお願いしたい」とのこと。

H29.9.1

デイサービスについてはBデイサービスを用・木の週二回利用で検討される。

通院リハについてはC病院が送迎可能とのことで、手続きは本人から主治医へ相談していただくこととなる。

H29. 9. 6

住宅改修にて手すりの設置が完了する。

H29. 9. 13

手すりに関しては安全に移動できるようになったとの感想。

通院リハについては主治医より紹介状を頂いたので後日C病院を受診予定となる。

デイサービスでの移動は本人のシルバーカーを使用することとなる。

H29. 9. 20

長女より連絡あり、C病院の通院リハが火・水・金で通うことになった。

また自宅内で使用する歩行器をレンタルできないかとの相談。洗濯物を干すときに、洗濯機から干し場まで、持って移動することが困難であるため。

H29. 9. 21

荷物が置ける軽量タイプの歩行器をレンタル開始となる。

H29. 10. 5

長女より連絡あり、「本人との会話で口論となり施設入居の話が挙がり、本人も入居したいと言っている」とのこと。口論の時の状況が不明だったため、本人に施設入居の意思を確認することとなった。このとき私の中では、本人の「施設に入居したい」という思いは一時的な感情かもしれないと考えていた。

H29. 10. 15

訪問し、本人の気持ちを確認すると、「デイサービスでは、食事もおいしく入浴も嬉しい。他の利用者さんと一緒にカラオケも歌っている。しかしこの前、病院のリハビリでいつも一緒にいる友人が施設から通っていて、

友人の話を聞くうちに自分も施設に入りたいと思うようになった。」とのことだった。

長女にも話を伺うと、「自宅での生活に関しては、手すりはあり以前よりは安全に過ごせるようにはなったが、それでもやはり父のことが心配です。夜のトイレの回数も多く移動が辛そうだとのこと。また、4月頃に夫が長期出張から帰ってくることになった。」とのことで、家族関係の変化も本人や長女の気持ちの変化に影響しているのかもしれないと感じた。

本人の施設入居の意思はしっかりとしたものであったため、今後本人にあった入居施設を検討していくこととなる。しかし私には「長年暮らしてきた、住み慣れた自宅より施設を選ぶのはなぜだろうか。」という疑問が残ったままだった。

H29. 11. 5

近くの軽費老人ホームに空室がでたとのことで、見学に行かれる。

H29. 11. 10

見学の結果、本人が納得されたため申込みの手続きをされる。11月20日に転居予定で、住所地は変更しないとの意向。入浴介助がないが自宅よりも安全な環境のため様子を見ることとなる。

デイサービスについては利用を継続し、歩行器についても室内用として今後も使用することとなる。また通院リハについても送迎可能なため継続利用となる。

H29. 12. 10

施設での生活状況を確認。食事はとてもおいしく食べている。夜間トイレに起きるが、居室内にトイレがあり近いので助かっている。入浴は、デイサービス以外の日は施設でも入っているが、安全に入浴できている。職

員が居室に見回りにきてくれるので安心して
いる。また外部から物品販売が来るので買い
物ができる。カラオケや囲碁将棋を他入居者
と楽しんでいる。通院リハは火・金に変更。
デイサービス、歩行器は継続の意向。

H30. 2. 20

本人より相談。身体がきつくなってきたの
でデイサービスを2月で辞めたい。リハビリ
に専念したい。日中座っていると、腰が痛く
なることがあるとのこと。

長女に連絡すると、「おそらく施設での生活
が充実してきて、施設で過ごしたい、やりた
いことが増えてきたのではないのでしょうか」
との返答だった。

H30. 2. 21

本人の意向を再度確認する。意向変わらず。
「施設では毎日充実した生活を送ることがで
きており、入浴も安全にできている。デイサー
ビスの職員には大変よくしてもらいました。」
とのこと。歩行器については継続の意向。

H30. 3. 5

福祉用具業者より連絡。訪問時に本人より
「歩行器は使わなくなった。トイレの距離が近
くなったので必要がなくなった。」とのこと。

H30. 3. 8

本人に確認すると、「居室内は歩行器を使
用しなくても安全に移動できている。居室外
では自分のシルバーカーを使用している。」
とのこと。長女にも確認後レンタル終了とな
る。

サービス支援計画は終了となり、今後支援
が必要になった時にはいつでもご相談頂くよ
う説明。本人、長女より「今まで色々対応
頂きありがとうございました。」との言葉を
頂く。

【考察】

支援開始時は、住み慣れた自宅で家族と一
緒に安心して生活する事を目標としていた
が、現在は軽費老人ホームで趣味を楽しみな
がら充実した生活を送っており、より自立し
た生活を送ることができている。

しかし、本人の「施設に入居したい」とい
う思いが、「いつ」「どこで」「なぜ」生まれ
たのか、そこに対して十分なアセスメントを
することができなかつたために、その点が
はっきりしないままケース終了となってし
まった。本人と家族の関係がどのように変化
したのだろうか。もしかして施設入居は、長
女のことを大切に想う父親としての気持ち
だったのだろうか・・・。

もっと早い時期から、本人やご家族のそれ
ぞれに対する思いを正しく理解することがで
きていれば、よりスムーズな支援ができてい
たのではないか。今後はアセスメントやモニ
タリングの場面等で、疑問に感じたことをそ
の場で上手に聞き出すことが出来るように成
長していきたい。

【おわりに】

今回の支援では、本人やご家族の思いを
様々な視点から確認し、また正しく知ること
がいかにか大切かということを学んだ。よりよ
い支援をするためには、ケアマネとして「本
人やご家族の何を知らないのか」を理解し、
より深くアセスメントしなければならないと
感じた。

りしー随想

No.48



人生の大先輩の方々も生まれて初めて！と話される程の自然災害の数々が押し寄せた今年。大牟田では幸いな事に大きな被害はありませんでしたが、夏の暑さにはほとんど参りました。(被害に遭われた地域の方々には心よりお見舞い申し上げます。)皆々様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか？

小規模多機能ホームひだまりの田上さんよりバトンを引き継ぎました白川病院ケアプランサービスの野田です。田上さんとは実務研修で同じグループになり、大変お世話になりました。研修中ではチームワーク抜群で打ち上げもした楽しい思い出があります。

ところで、ご紹介できることが何もなく…最近の出来事からご紹介をさせていただきます。

9月23日(日)認知症SOSネットワーク模擬訓練に参加させていただきました。しらかわでは、小学生の子ども民生員さん達が大活躍！(もちろん中学生の皆さん、民生員の方々、近隣住民の方々もですよ)私よりもしっかりされてとても頼もしく見えました。これで私の老後も大丈夫と一安心。今年は行方不明者役のサポーターとして同行させていただきました。担当エリアは通勤や訪問で通っている道でしたが、生活道と言われる(そこで生活されている方が使用される道)知らない道が多く、行方不明者役の方の案内でちょっと探検気分ワクワクしながら細道を通りました(車の移動では絶対分からない道もありました)。搜索開始から15分程経過し発見されましたが、別の搜索者グループの方からさっき通ったが見つけれなかったとの話を聞きました。そのような話を聞くと、地元住民の方の搜索協力は発見に大いに役立つのだなどの感想を持ちました。(認知症の方は魔法使い。いったいどこをどう通ってここまで来られたのか?と思うような場面があると聞いたことがあります。)

人生100年と言われる現在、私も半世紀を生きて老後考える年になりました。

どんな老後？雨にも負けず風にも負けず台風にも負けず自転車通勤で足腰を鍛え、寝たきり老人ではなく動いたつきり老人になる事ですかね。あーせからしかこのばあちゃんはいっちょんじーっとしとらっさん！。そう言われる老後を送るんでしょうね。きっと。

次回はケアプランセンター光の大野京子さんへバトンをお渡ししたいと思います。

白川病院ケアプランサービス
野田元子

次回は……………

ケアプランセンター光
大野京子さん

です。



大牟田市からのお知らせ

健康長寿支援課

(問合せ) ☎41-2672・☎41-2683

平成18年からこれまで北部地域包括支援センターの時代も含め、手鎌地区地域包括支援センターの運営を担っていただいた、社会福祉法人それいゆさんにかわり、平成30年10月1日より当センターの運営が大牟田市の直営となりました。

手鎌地区地域包括支援センターが大牟田市の直営となりました！



三宅 浄継 (社会福祉士)

【趣味】魚つり

【抱負】新しいメンバーと共に泣いて、笑って、汗かいて成長していきたいと思います。よろしくをお願いします。

塩塚 広子 (保健師)

【趣味】ウォーキング

野菜づくり

【抱負】地域住民の方々に早くとけこみ、寄り添った仕事ができるようになりたい。

吉川 周作

(生活支援コーディネーター)
(地域共創サポーター)

【趣味】プロ野球が好きです。野球トークお待ちしております。

【抱負】地域の力をお借りしながら、フレッシュに自分らしく頑張りたいです。

上野 由紀子 (請求事務)

【趣味】読書 (ミステリーもの)

【抱負】包括支援センターにはお世話になったことがあるのですが、請求事務ははじめてなので、頑張ります。

長木 美穂 (主任介護支援専門員)

【趣味】韓ドラ鑑賞

【抱負】地域の方々のお役に立てるよう精一杯頑張ります！！

山田 陽子

(介護支援専門員)

【趣味】パン作り

【抱負】微力ですが、少しでも地域の方の支えになるよう頑張りたいと思いますので、よろしくをお願いします。

【編集後記】

台風が続き、やっと運動会が終わったかと思うと、今年も残すところ僅かですね。秋の気配に増す食欲…牡蠣小屋オープンが楽しみです。

先日、参加した研修で、ノーベル医学生理学賞受賞の本庶佑氏が説いた“時代を変える研究に必要な六つのC”が、私たちにも必要なCといえるのではと講師より紹介されました。その六つのCは、「好奇心」「勇気」「挑戦」「確信」「集中」「継続」です。業務の際に持ち合わせているかなあと自身を振り返り、胸に刻んだ言葉でした。

そうそう！今年が“平成最後の年”ですね。皆さまは、何をあもい、どんな日々を過ごされていますか？ (登山初心者)

編集・発行 大牟田市介護支援専門員連絡協議会 広報事業部会
事務局 大牟田市健康長寿支援課内 (TEL: 0944-41-2672 FAX: 0944-41-2662)
大牟田市介護支援専門員連絡協議会ホームページ <http://omuta-cm.net>